※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅰβ	単位数	１単位	年次	全年次
使用教科書	「最新　数学Ⅰ」　（数研出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・「課題を理解する→結果を予想する→解決の方向を構想する→解決する→解決の過程を振り返ってよりよい解決を考える」といった一連の過程で、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。

２　学習の到達目標

・数と式及びデータの分析について、概念を理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ることを目標とする。
・数と式及びデータの分析について、事象を数学的に考察する能力を培うことを目標とする。
・数と式及びデータの分析について、数学のよさを認識し、習得した知識、習熟した技能、事象を数学的に考察する能力等を活用する態度を育てることを目標とする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学的活動を通して、数と式やデータの分析といった内容において問題の解法をしっかり学び、それらを用いて様々な事象に活用することができる。	数学的活動を通して、数と式やデータの分析といった内容において問題の解法をしっかり学び、どの問題についてどの公式を使用して解答していけばいいのかを判断し、解答に導く。	数学的活動を通して、数と式やデータの分析といった内容において問題の解法をしっかり学び、様々な問題に意欲的に取り組むことができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前・後期 前半	数と式	1節　式の計算 整式 整式の加法・減法・乗法 因数分解	A:計算力を養う b:分配法則をする c:展開と因数分解をそれぞれ行う	プリント 小テスト	プリント 小テスト	授業態度
		2節　実数 実数 根号を含む式の計算	a:√ を理解する b:有理化ができる c:実数の四則演算ができるかどうか確認する	プリント 小テスト	プリント 小テスト	授業態度
前・後期 後半		3節　1次不等式 不等式とその性質 1次不等式の解法 不等式の応用	a:不等式を理解する b:式変形がスムーズに行えるかどうかを確認する c:分数や小数の計算も行う	プリント 小テスト	プリント 小テスト	授業態度
	データの分析	1節　データの整理と分析 データの整理 代表値 箱ひげ図 箱ひげ図とデータの散らばり 分散と標準偏差	a:用語を理解する b:度数分布表やヒストグラムからしっかり状況を読み取れるか確認する c:様々なデータから考えられることを把握する	プリント 小テスト	プリント 小テスト	授業態度
		2節　データの相間 相関関係 相関係数	a:相関係数の意味を理解する b:相関係数を計算で正しく導けるか確認する c:様々な相関係数をもとめる	プリント 小テスト	プリント 小テスト	授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度